

泰葉、待望の新譜！
母を想う…泰葉が心を込めて歌い上げる
「桜舞う日は」3月4日 CD 販売開始

ナクソス・ジャパン株式会社（本社：東京都世田谷区、代表取締役：白柳龍一）は、2015年3月4日、SANPEIDO レーベル第一弾となる、泰葉《桜舞う日は》を販売開始いたします。



— なぜ、今「泰葉」なのか？ —

父は初代林家三平、母は海老名香葉子、弟に林家正蔵、二代林家三平という落語界きっての恵まれた環境に育ち、幼い頃からクラシック音楽を学んだという泰葉。ジャズ、ポピュラー歌手としての才能を發揮し、またテレビでタレント活動を行うも、結婚、その後の波乱万丈な人生で、傷つき、悲しみにくれることもありました。しかし2011年の東日本大震災で岩手を慰問してから、「人の絆」というものを考えるようになった彼女。自らの歌声で人々を勇気付けることを決意します。

様々な苦しみや涙を体験したからこそ創り上げることのできたこの歌には、母、海老名香葉子、亡き父、初代林家三平の想いが込められています。自らの家族への暖かいまなざしだけでなく、全ての人々へ贈る強いエールが込められています。「人は何があっても立ち直ることができるんだ！」そんなメッセージをお届けいたします。

【曲目解説】

1. 桜舞う日は

1945年の東京大空襲で、家族6人を亡くした少女、海老名香葉子が、70年経った今でも忘れられない母への思い、家族への思いを、娘で歌手の泰葉が歌にした。家族関係が失われつつある現代社会において、もう一度、母娘の関係を問い、思い出させてくれる心温まる歌になっている。どんな時も、どんなに遠く離れていても 母の愛は永遠に続いている。

2. ひとひらひらり

54歳でなくなった父、初代三平と、9歳の時、父を亡くした次男の二代三平の幼き頃、二人で毎日マラソンをしていたその情景をみて、いいなあと思っていた事を思い出し泰葉が歌にした。40歳半ばで出来た末っ子と出来るだけ長い時間いたいという父の思いだったのか？ひらりと舞う雪の情景が、特に強く印象に残っているという。固く結ばれている家族の絆は 雪のひとひらが見守っている。

3. HAND in HAND ～手をつなごう～

戦争を体験した世代から次の世代へ、そしてまた次の世代へと、決して消えることのない傷跡を、伝え、忘れないでほしい。弱いことはいけないの？強くなろうとしなくてもいいのでは？という海老名香葉子の平和への思いが込められている。

そしてもう一つ。人生においても決してうまくいくことだけがいいのではない、傷つくこともたくさんあってあたりまえ。人間愛をこめた人生の応援歌にもなっているダブル・ミーニングな歌。

泰葉が歌うこの3曲を家族が聴いて涙した。そして「おかえり」と・・・

八十をすぎた私が未だ三十七歳で逝った母の夢をみては家族に話して泣きます。生涯消す事のできない涙です。驚いた事に娘泰葉がそのことを歌にしました。哀しみと力強い歌を唄って私の願いを叶えてくれました。余生、身体の続く限り平和への祈り、哀しみの体験を、娘の声と共にみなさまにお届けしたいと思っています。(プロデューサー 海老名香葉子 ライナーノートより)

収録は上記3曲およびオリジナル・カラオケ・ヴァージョンの6トラック。販売はAmazon、楽天ナクソストア、ほか全国のCDショップ・楽器店等にて。価格は1,200円(税込)。

【アルバム情報】

タイトル： 桜舞う日は

収録楽曲： 1. 桜舞う日は (作詞 海老名香葉子&Yasuha/作曲 Yasuha)
2. ひとひらひらり (作詞作曲 Yasuha)
3. HAND in HAND～手をつなごう～ (原案 海老名香葉子/作詞作曲 うえのけいこ)
4. 桜舞う日は(オリジナル・カラオケ)
5. ひとひらひらり(オリジナル・カラオケ)
6. HAND in HAND～手をつなごう～(オリジナル・カラオケ)

編曲： 井上一平

演奏： 泰葉 (ヴォーカル)、須川展也 (ソプラノ・サクソフォーン) ほか

価格： 1,200円 (税抜価格：1,112円)

商品番号： SPDO-1001

J A N： 4562240277315

販売開始日： 2015年3月4日

販売： Amazon、楽天ナクソストア、ほか全国のCDショップ・楽器店

【ウェブサイト】

泰葉“ファミリー”オフィシャルサイト <http://yasuha.chu.jp/>

アルバム情報ページ <http://naxos.jp/news/spdo-1001>

【メディア情報】

- 2015年3月1日（日）午前10時放送予定
文化放送《鎌田實×村上信夫 日曜はがんばらない》 海老名香葉子出演
- 2015年3月6日（金）ひる12時放送予定
テレビ朝日系全国ネット「徹子の部屋」
海老名香葉子、泰葉出演予定
- 2015年2月下旬～3月4日頃 スポーツ紙、普通紙等掲載予定

【プレスリリース発信元】

ナクソス・ジャパン株式会社

<http://naxos.jp> (公式サイト)

<https://twitter.com/naxosjapan> (Twitter) / <http://www.facebook.com/NaxosJapan> (Facebook)

【本件に関するお問い合わせ】

ナクソス・ジャパン株式会社

TEL : 03 - 5486 - 5105 (CDお問い合わせ番号) / FAX : 03-5486-5104 / e-mail : naxos@naxos.jp

ナクソス・ジャパン株式会社 会社案内



■会社概要

世界的音楽レーベル「ナクソス (NAXOS)」の音源を管理する Naxos Global Distribution, Inc. (代表: Klaus Heymann, 本社: 香港) の日本国内での本格的な事業化に伴い、2005年7月、音楽配信サービスを主体とした「ナクソス・デジタル・ジャパン」を設立。2007年、社名を「ナクソス・ジャパン」に変更し、音楽ソフト事業を含めた総合音楽企業として新たなスタートを切る。

商号:	ナクソス・ジャパン株式会社
設立:	2005年7月7日
資本金:	20,000,000円
役員:	取締役会長: Klaus Heinz Heymann 代表取締役社長 CEO: 白柳龍一 代表取締役副社長: 西崎 博 取締役: 岡崎 聡 取締役: Astrid Angvik
所在地:	東京都世田谷区三軒茶屋 2-2-16 YKビル 8F
事業内容:	CD/DVDのディストリビューション、オンライン音楽図書館、 音楽配信事業、ライセンス事業など

■ナクソス (NAXOS) レーベル 概要

クラシック、ジャズなどの膨大な音楽コンテンツを保有するレーベル。自らも熱烈的なクラシック音楽愛好家であったクラウス・ハイマン(香港在住のドイツ人実業家)によって1987年、「価値合理性」と「消費者本位」を理念にスタート。既存メジャー・レーベルのスター主義では実現できない知られざる名曲の体系的な商品化(=カタログ主義)が大きな反響を呼び、世界中に熱烈的な支持者を生み、グラミー賞でも数々の受賞歴を持つ。